

科目区分	専門分野	授業科目	地域・在宅看護方法論Ⅱ
講師名	沼田千喜子	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	2年次 前期～後期
<p>目的： 在宅療養者に応じた日常生活行動のアセスメントと生活の中で行われる治療や看護、援助技術を学ぶ</p> <p>目標： 1) 療養者の日常生活を「生活行動」として総合的に援助を見極めていくことの必要性がわかる</p> <p>2) 在宅で求められる看護技術の特徴と具体的援助方法がわかる</p> <p>3) 在宅で実施する医療技術と看護の実際がわかる</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	在宅で看護展開するにあたって暮らしを支える看護技術	活動制限のアセスメントと生活行為への支援 呼吸機能について
2	2	在宅で求められる技術の応用	食生活・嚥下について
3	2		排泄について
4	2		移動・移乗について
5	2		清潔について
6	2		認知機能のアセスメント法と援助技術
7	2		褥瘡
8	2		在宅医療技術
9	2	ストーマ(人工肛門・人工膀胱)	
10	2	経管栄養	
11	2	在宅中心静脈栄養法	
12	2	在宅における終末期看護 外来がん治療・疼痛緩和	
13	2	非侵襲的陽圧換気療法・在宅酸素療法	
14	2	在宅人工呼吸療法と排痰法	
15	2	単位認定試験	筆記試験
講義方法		講義	
評価方法		単位認定試験	
テキスト		医学書院：系看看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論の実際	
備考			